

お子さんの薬について 疑問に答えます

Q 子どもへの薬の飲ませ方について教えてください。

お子さんへの薬の飲ませ方は、薬の形状や薬の味、年齢などによって変わります。例えば、粉薬を飲ませる場合、新生児では薬を少量の水やぬるま湯でペースト状に練り、頬の内側や顎の奥の方に塗布します。その後、すぐに水やぬるま湯などを飲ませて流し込みます。シロップ薬や水によく溶ける粉薬であれば、哺乳瓶の乳首に入れ飲ませ、乳首に薬が残らないように水やぬるま湯などを追加して飲ませます。その他にも、スプーンやスポイトを使うのも良いと思います。スポイトを使用する場合は、むせないように口のわきから、

頬の内側に少量ずつ垂らして飲ませます。量が多くて飲みきれないことがあるため、溶く水の量はなるべく少なくして下さい。乳児や学童期のお子さんには、食べ物などに混ぜて薬を飲ませるといった方法もあります。

Q 薬は何に混ぜてもいいですか？

特に抗菌薬に多いですが、オレンジユースで薬を飲ませると、苦みが増すこともあるため注意が必要です。苦みが強くて飲めない場合は、チョコレートアイスに混ぜて飲ませるのがおすすめです。ハチミツに混ぜてもいいですが、ハチミツはボツリヌス菌が多く、乳児ボツリヌス症にかかるため1歳未満には

使用しないようにしましょう。また、乳製品に混ぜると、薬の効き目が悪くなることもあるので注意して下さい。さびいんミルクや離乳食などに混ぜると味が変わってしまうことで、ミルクが飲めなくなったり、離乳食が食べられなくなったりすることがあるため、極力控えましょう。



Q 薬を飲んだ後に吐いてしまった場合はどうすればいいですか？

すぐ吐いてしまった場合(30分以内)は、もう一度飲ませる必要があります。再び吐かないように、30分から1時間程度あけて、再度飲ませるのが良いでしょう。30分以上経過して吐いた場合は、薬がすでに吸収されていると考えられるため、そのまま様子を見てください。

Q 病院や薬局で牛乳アレルギーがないか聞かれるのはなぜですか？

インフルエンザに対する薬や下痢止め、整腸剤などの一部の薬には、牛乳の成分が含まれていることがあります。牛乳アレルギーがある場合は、他の薬に変更することがありますので注意が必要です。また、子どもの場合、粉薬の1回量が極めて少なく、飲みやすくなるために乳糖を加えることがあります。牛

乳アレルギーがあると、乳糖でアレルギー症状が起きる場合があります。そのため、乳糖以外のものを使用します。このような理由から、牛乳アレルギーがある場合は医師または薬剤師に確実に伝えましょう。

Q ロタウイルスのワクチンが2種類ありますが、違いは何ですか？

ロタウイルスワクチンには、ロタリックス®とロタテック®の2種類があります。ロタリックス®は5つのロタウイルスの型の中で一番多い型を1種類、ロタテック®は残りの4つの型を含めた5種類の弱毒化したウイルスが含まれたワクチンです。接種回数にも違いがあり、ロタリックス®は生後24週までに2回、ロタテック®は生後32週までに3回接種することが望ましいとされています。決められた期間までに決められた回数を確実に接種すれば、ロタリックス®とロタテック®の効果はほぼ同等と考えられています。

おわり

薬の飲ませ方や飲みやすさは、お子さんによって全く違ってきます。ただ治療をするだけでなく、その子に合った方法で治療を行っていくのも私たちの役割だと思っています。困ったことがあれば、遠慮なく主治医または薬剤師にご相談ください。

今月の先生
岐阜市民病院 薬剤部
藤井 祥矢
○専門分野 小児科
○卒業年 平成29年卒

